垂井町地震ハザードマップ

令和４年３月改訂

南海トラフ地震による地震動予測地図

南海トラフ地震とは

フィリピン海プレート及びユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を形成する区域を”南海トラフ”といい、概ね100年～150年の間隔で発生してきた地震が”南海トラフ地震”です。
前回の南海トラフ地震（昭和東南海地震（１９４４年）及び昭和南海地震（１９４６年））が発生してから75年以上が経過した現在では、次の南海トラフ地震発生の切迫性が高まってきています。
南海トラフ地震では、岐阜県全域が震度5強以上の揺れに見舞われ、岐阜県南部を中心に多くの地域で震度6弱の揺れが予測されています。また、地震動の継続時間が長いことから、液状化判定の対象となる緩い地盤のほとんどの範囲において液状化が発生する可能性が高いと予測されます。
垂井町をはじめ県内39の地域が”南海トラフ地震防災対策推進地域指定市町村”に指定されています。

＜お問い合わせ先＞
〒503−2193
岐阜県不破郡垂井町宮代2957−11
垂井町役場　都市計画課
TEL　0584−22−1151（代）

ハザードマップの使い方

（１）危険エリアの確認：自宅からの通勤・通学経路など、日常生活で通ることが多い場所を重点的に確認する。
（２）　避難場所の確認　：自宅や職場などの周辺に指定された避難場所を確認する。
（３）　避難経路の確認　：避難場所まで安全に避難できる経路を確認する。

表佐地区　栗原地区

凡　例

0 指定避難所
地震災害発生の恐れがあるときや災害により住家が被害を受け、一定期間自宅で生活できない場合、一時的に生活する場所です。

0 緊急指定避難場所
切迫した地震災害から危険を回避するために一時的に避難する場所です。

0 福祉避難所
一般の避難所で生活することが困難な要介護高齢者や障がいのある方などを対象にした避難所です。
必要に応じて町が開設します。

地区	指定避難所（緊急指定避難場所を含む）		連絡先電話番号
垂井	7	タルイピアセンター	23−3746
東	11	不破中学校	22−1020
	12	垂井町農村婦人の家	−
	14	いずみの園	22−1953
宮代	16	宮代小学校	22−1012
	17	宮代小学校留守家庭児童教室	23−2341
	19	宮代地区まちづくりセンター	22−1010
	20	宮代こども園	22−0693
表佐	21	表佐小学校	22−1025
	22	表佐小学校留守家庭児童教室	22−2998
	23	表佐地区まちづくりセンター	22−1011
	26	表佐こども園	23−1298
栗原	28	合原小学校	22−1014
	29	栗原地区まちづくりセンター	23−0931

地区	緊急指定避難場所		連絡先電話番号
垂井	1	相川児童公園	−
	2	コスモス公園	−
	3	神田西公園	−
	4	神田東公園	−

地区	福祉避難所（公共施設）		連絡先電話番号
垂井	1	デイサービスセンター	22-2767
	2	生きがいセンター	22-3551
	3	けやきの家	22-3207

予想震度

震度７
震度６強
震度６弱
震度５強
震度５弱
震度４

垂井町全域地震動予測地図

1:40,000　0　1　2 km

1:7,000　0　0.5　1 km

マップ位置図

府中地区
岩手地区
東地区
垂井地区
表佐地区
宮代地区
栗原地区

0　2　4 km　1:100,000

各地区界の黒線は、実際とは異なる場合があります。

このマップは、南海トラフ地震が発生した場合、垂井町で予測される震度分布を示したものです。

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 614

出典：「位置参照情報ダウンロードサービス」（国土交通省）（https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-A27-v2_1.html）をもとに株式会社バスコ作成

出典：「J-SHIS地震ハザードステーション」（国立研究開発法人防災科学技術研究所）（https://www.j-shis.bosai.go.jp/map/JSHIS2/download.html）web上の地震動予測地図データをもとに株式会社バスコ作成